



# 直心是道場

令和7年10月22日発行第18号  
発行：喜多方高等学校第二学年

～素直な心をもって修行すれば、いつでも、どこでも

今いる場所が道場となって、自分を精進させることができる～

## 熊には・・・。

10月10日(金)、待ちわびていた KITAKATA WALK が残念ながら中止となってしまいました。コース付近にクマの目撃情報があり、安全の目途が立たないためでした。予定されていた芋煮は、保護者のご協力のもと実施することができました。生徒たちは、芋煮の美味しさで残念な気分が吹き飛んだ様子でした。保護者の皆様、ありがとうございました。そして、ごちそうさまでした。



スポーツの秋！文化の秋！素晴らしい活躍が続いています。おめでとう！！

◇東北高等学校新人陸上競技大会女子400mH 第2位 大竹 歩乃佳さん

◇滋賀国体ローイング競技男子シングルスカル第7位 海老名 郁麻さん

◇東北高等学校選抜ローイング大会2種目優勝 全国選抜大会出場決定！

男子舵手付きクォドルプル優勝：

草刈 滉介さん、菊地 爽雅さん、手代木 勇佑さん、小野里 遥輝さん

男子シングルスカル優勝：海老名 郁麻さん

◇家庭クラブ研究発表福島県大会 優秀賞：齋藤 紗菜さん

今後も多くの部活動で県大会が控えています。出場する生徒の皆さんの健闘を祈ります。(2学年主任)

## 保護者の皆様へ 修学旅行の出発・到着時の送迎について

10月28日(火) 7:30～8:10 荷物を輸送トラックへ搬入(高校敷地内への自家用車乗り入れ不可)

※1・2校時授業、3・4校時結団式、午前中で放課とします。

10月29日(水) 5:30 出発、集合場所：アイデミきたかた駐車場(自家用車乗り入れ可)

※バスは5:15に到着、集合した生徒からバスへ乗車してください。

11月1日(土) 19:00 到着予定、解散場所：アイデミきたかた駐車場

※駐車場内の混雑が予想されます。バスの出入りがスムーズに行えるよう、自家用車の駐車は、以下の場所をお願いします。

・アイデミきたかた駐車場西側(砂利)または喜多方高校敷地内駐車場

## 11月の行事予定

|                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 3日(月) 文化の日               | 15日(土) 考查前学習会         |
| 4日(火) 修学旅行振替休日           | 18日(火) 短縮45分授業        |
| 5日(水) 登校指導               | 20日(木) 期末考查(～26日(水))  |
| 9日(日) 全商ビジネス計算実務検定試験     | 23日(日) 全商ビジネス文書実務検定試験 |
| 12日(水) インターンシップ(～14日(金)) | 24日(月) 振替休日           |
| 13日(木) 短縮45分授業           |                       |

## 喜多方高校2年生へ

今回は 大澤 真奈美先生(2-4 副担任) です。

2 学年の先生方に京都の「おすすめ観光スポット」または「おすすめグルメ」を聞いてみました。

### ◆鈴木和義先生のおすすめ

三十三間堂と東本願寺と仁和寺がおすすめ。特に仁和寺はゆっくり境内を見ることができると思います。

### ◆金子京子先生のおすすめ

京都といえば抹茶が有名ですが、実はコーヒーの消費量も全国トップクラスです。京都といえばやはり日本酒！伏見稲荷の混雑を避けるために地元民が紹介している酒蔵があると英語の授業で知りましたが、とても気になる。

### ◆江本 恵先生のおすすめ

渡月橋。渡月橋近くの竹林。祇園花見小路（雑貨店が多くあります）。イノダコーヒー（少々大人の雰囲気ですが…）

### ◆田中 亮先生

金閣寺。伏見稲荷大社。二条城。そして、奈良の薬師寺（Y S J）。

### ◆大澤真奈美先生のおすすめ

平等院鳳凰堂。三十三間堂。定番の観光スポットですが、「わぁ教科書に載ってるまんまだ」って、はじめて観たときには、妙に感動しました。高台寺の紅葉。夜、ライトアップされた庭は言葉を失うくらいの美しさです。清水寺から高台寺までお土産屋さんが並んでいて歩いて行けるので、清水寺を訪れる予定の人はぜひ足をのばしてみてください。ちなみに豊臣秀吉ゆかりのお寺です。それから、近くにある「高台寺 洛匠」というお店のわらび餅は、会津では食べたことのない食感！おすすめです。京都からは離れますが、琵琶湖の近くにある比叡山延暦寺も印象深いです。天台宗を開いた最澄が 788 年に灯して以来、1200 年以上絶えることなく燃え続けているとされる「不滅の法灯」があります。その灯には 仏の教えを末法の世を乗り越えて後の世にまで伝え続けるという最澄の願いが込められています。菜種油を燃料とする原始的な灯籠で、油を絶やさないように僧侶が毎日注ぎ足して守り続けていることから、「油断（油を断つこと）は大変なこと（敵）」という意味で「油断大敵」という言葉が生まれたという説があります。最澄の願いが様々な人の力を得て 1200 年にわたって続いているのかと思うと、その灯をいつまで見ていたい気持ちになります。それから、私の趣味の一つである「御朱印」集め。はじめて関西方面の修学旅行引率で京都を訪れた時からはじめました。御朱印は神社やお寺を参拝した証として授与されるもので神仏とのご縁を示すものです。もともと仏像を見るのが好きだったので、仏様のサインをもらうような軽い気持ちで始めたのですが、思いがけず長く続く趣味になりました。御朱印集めをスタートした場所は京都の知恩院です。ところで私には 20 年くらいのお付き合いになる友人がいるのですが、知り合ってから 10 年以上たったある日、お互い御朱印集めが趣味であること、そしてスタートが偶然同じ知恩院だったことがわかり、その縁のつながり方に「こわすぎるわ～」と二人で鳥肌をたてたことがありました。日本史の先生としては、教科書で学んだ寺社仏閣、史跡、工芸品などを実物として見て、知識を具体化して、歴史的な出来事をより深く理解してほしいところですが、他の先生方のおすすめにもある通り、京都の魅力は歴史だけではないと思います。自然や景観、現代アートやグルメ、日常的な生活文化など、見所は満載です。ぜひ、皆さん、受け身ではなく、「自分で学ぶ」修学旅行にしてください。私と友人を結んだ縁のように、今回の修学旅行で得たことが何年後かに皆さんと他の誰かを結ぶ縁になるといいですね。

→ 次回は、真理先生にお願いします。